

7 国際活動

7-1 海外出張・研修

(日付順)

氏名	渡航先	年月	目的(経費の出所)
瀧川具弘	カナダ	1996.2~6	文部省在外研究員
瀬能誠之	台湾	1996.4	台湾省政府糧食局・国立中興大学主催「米の低温貯蔵技術に関するシンポジウム」および「籾乾燥施設の集塵に関するシンポジウム」
大井洋	アメリカ合衆国	1996.4	1996国際パルプ漂白会議およびノースカロライナ州立大学、ジョージア工科大学と研究交流(委任経理利金)
前川孝昭	中国	1996.5~6	中国国家科学委員会招聘(資源利用による持続発展のための適正技術の確立と評価ワークショップ開催)(自費)
張 振亜	中国	1996.5	中国における「資源利用による持続的発展のための適性技術の確立と評価」セミナーの参加(奨学寄付金)
大井洋	中国	1996.6	セルロースおよびリグノセルロースに関する国際討論会(委任経理利金)
伊藤太一	タンザニア	1996.7~8	セレンゲティ国立公園調査(国際学術研究)
佐久間泰一	タイ王国	1996.7~8	タイ国農村における近代的農業基盤システムの受容過程に関する研究(科学研究費)
佐藤政良	タイ王国	1996.7~8	タイ国農村における近代的農業基盤システムの受容過程に関する調査(科研費)
杉山博信	タイ王国	1996.7~8	調査研究(科研費)
眞板秀二	タイ王国	1996.7~8	タイ国における農業基盤システムに関するカセサート大学との共同研究(科研費)
小池正之	タイ王国	1996.7~8	タイ国農村における近代的農業基盤システムの受容過程に関する研究(科研費国際学術研究)
佐竹隆頭	英国・アメリカ合衆国	1996.8 ~1997.5	コンピュータサイエンスを援用した食料プロセスの最適化の研究(文部省長期在外研究員)
杉山博信	アメリカ合衆国	1996.8	共同研究(アリゾナ大学)
小池正之	タイ王国	1996.8	学類生の研修旅行に係わる引率(私費)
木村俊範	中国	1996.8	国際農業及び環境工学会議研究発表他(奨学寄付金)
木村俊範	フィリピン	1996.8	日本貿易振興会派遣専門家(JETRO)

前川孝昭	アメリカ合衆国	1996.9	ハワイ大学バイオシステム工学科・筑波大学バイオシステム研究科部局間交流協定に基づく「廃水の硝化・脱窒」プロジェクト研究の形成（共同研究）
安部征雄	オーストラリア	1996.12	生物的炭酸ガス固定に関する現地調査
木村俊範	インド	1996.12	アジア農業工学会国際シンポジウム研究発表他（奨学寄付金）
富田文一郎	エジプト	1997.1	リグニン樹脂に関する研究発表（委任経理金）
木村俊範	フィリピン	1997.1	日本貿易振興会派遣専門家（JETRO）
佐藤政良	ミャンマー	1997.1	灌漑に関する技術指導（JICA短期専門家）
佐藤政良	タイ王国	1997.3	水管理に関する調査（委任経理金）
佐久間泰一	タイ王国	1997.3	タイ国農村における近代的農業基盤システムの受容過程
木村俊範	フランス	1997.3	都市における食品容器包装廃棄物の調査
小池正之	フィリピン	1997.3	論博研究者に対する現地研究指導（日本学術振興会）
前川孝昭	中国	1997.3.	米国京大環境科学研究中心招聘（地域資源の利・活用による持続的発展についてワークショップ開催）（自費）
張 振亜	中国	1997.3	中国における水環境修復実験地の設定のための打ち合わせ（共同研究費）
伊藤太一	アメリカ合衆国	1997.3	環境史学会参加およびイエローストーン国立公園調査（私費）

7-2 留学生・招聘研究員等

農学研究科農林工学専攻

氏名(出身国)	学年	研究課題	研究指導担当教員
安 洪奎 (韓国)	D 2	韓国漢江における河畔植生 景観に関する基礎的研究	天田高白
Doan Doan Tuan (ヴェトナム)	D 3	農業用水の管理に関する研究	佐藤政良
Mimin Muhaemin	D 3	複合材料による農業機械の 軽量化設計	小池正之
Prathuang Usaborisut	D 2	トラクタ走行下の土壌の動的 締固め特性	小池正之
Weerachai Arjharn	特別研究 学生	ルーラル電気ビークルの基本 性能シミュレーション	小池正之
Ojjo, N.O. (ケニア)	研究生	豆類の貯蔵に伴う品質変化の追跡	木村俊範

環境科学研究科

氏名(出身国)	学年	研究課題	研究指導担当教員
アモド・サガル ・ダカール (ネパール)	M 2	A Study on Landslide Hazard Mapping and Estimation of Sediment Yield in the Kulekhani Watershed, Nepal with the Application of GIS and Remote Sensing	天田高白

バイオシステム研究科

氏名(出身国)	学年	研究課題	研究指導担当教員
アダヒ・ボウトウ (コートジボアール)	M1	日本とコートジボアール国における 濁水特性の比較水文学的研究	杉山博信
金 南振(韓国)	M2	生物系廃棄物のコンポスト化に伴う 悪臭の除去に関する基礎的研究	木村俊範
閻 述為(中国)	M1	生物系廃棄物のコンポスト化プロ セスに関与する微生物叢の追跡	木村俊範
Addo Ahmad i Abdul- Ghaffar (ガーナ)	M2	神経回路網情報処理を援用した 青果実の追熟プロセスの同定	佐竹隆頭
Islam, M. R. (ハンガリー)	研究生	米のパーボイリング技術の改善	木村俊範

招聘研究員等

氏名	所属機関・職名	研究課題・期間	世話教官
Kam MYusoff	マレーシア農科大学・助手 (日本学術振興会招聘研究者)	土壌塩性の作物生産への 影響分析 1996.9.1~9-14	塩沢 昌
Eulito U. Bautista	フィリピン稲研究所 総合企画研究官(日本 学術振興会論博研究者)	代かき水田における深層 噴射施肥機構に関する研究 1996.11. 1~1997.1.29	小池正之
Setyo Pertiw	インドネシア国ボゴー ル農科大学講師(日本 学術振興会特別研究員)	農業機械化における地理 情報システムと人工知能 の応用 1996.12.5~1997.12.4	小中俊雄
Tariq, M.	(ニュージーランド) 日本学術振興会特別研究員	1997.3~1998.3	木村俊範

7-3 T A S A Eその他

木村俊範

余田 章

瀧川具弘

T A S A E実行委員として1996T A S A Eの実施と運営に当たった。

7-4 海外での講演

1. 木村俊範

Wastes Treatment Issues in Japanese Food Industries
インド中央食品工学研究所にて, 1996.12

2. 木村俊範

Rehabilitation Programs for a Eutrophic Lake Kasumigaura – a Japan's Case
Green Aid Plan 1996 Philippines セミナー基調講演 (JETRO-Manila), 1997.1

3. Tomita, B.

New Resin Systems from Lignin
Fourth International Conference on Frontiers of Polymers and Advanced materials
(Cairo), 1997